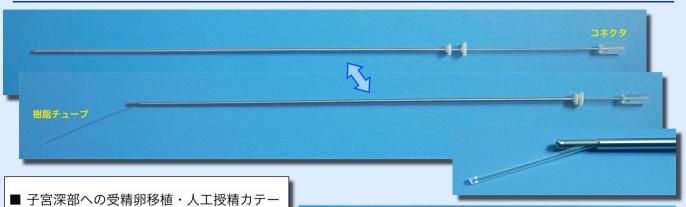
動物用子宮内注入カテーテル モ5号

cow embryo transfer catheter ... mo-No.5



テル

■ 0.25mL、0.5mL ストロー両用

■ 包装:本体を1本ずつ個別包装、滅菌済み

■ 梱包:20本入り

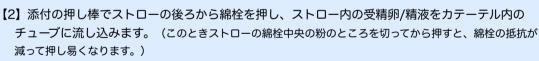




- 汚れよけのカバーチューブをセットし、1本ずつ包装。一緒に取り出して、そのまま 使用できます。
- モ5号は、手元のツバの操作により先端側部の側孔が開き、軟質樹脂チューブが子宮 角深部にまで伸びます。
- チューブ先端の排出孔は3方向。

「モ5号」の使い方

【1】本体の包装(コネクタ側)を開き、先端の封止部を切り取ったストロ-をコネクタの穴 にしっかり差込みます。



【3】 カテーテルを水平に保ってチューブ内の受精卵/精液が流れ出ないよう注 意しながら、ストローを抜き、注射器(1か2mL)をコネクタに装着しま す。(注射器は放出に使用する容量分に内筒を引いた状態で装着します。モ5号の内 容量は約0.71mLですので、それ以上の容量が必要です。)

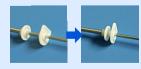
注射器が外れると、液が流れ出てしまいますので、取り 扱いに注意してください。





【4】カバーチューブを被せたまま、カテーテルを包装袋から取り出して、移植作業にとりかかって下さい。

【5】カテーテルの先端が子宮角に入ったところで、右図のように手元のツバを押して、カテーテ ル先端の側孔をひらき、コネクタを押して樹脂チューブを子宮角深部に向けて伸ばします。目 的の深さに達したら、注射器の内筒をゆっくり(4~5秒かけて)押して、カテーテルの樹脂 チューブ内の受精卵/精液を子宮に放出します。



※注意:保管は、水濡れに注意し、高温、多湿、日光の当たる場所を避けて下さい。包装の水濡れ、破損の場合は使用することは出 来ません。本製品は単回使用ですので、複数回の使用は行わないでください。

> 製造/販売元 ミ サ ワ 医 科 工 業 株 式 会 社 営業担当:加藤、岡井

> > 茨城県笠間市旭町351 〒309-1717 Tel: 0296-77-8649 Fax: 0296-77-8849